

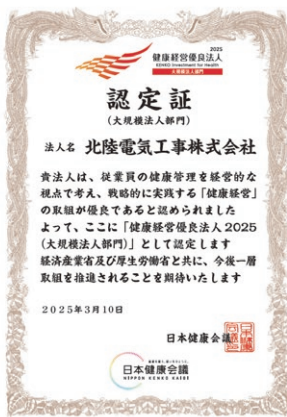
2024年11月「第62回技能五輪全国大会」が開催されました。当社からは「電気」職種に3名、「情報ネットワーク施工」職種に2名の選手が出場し、「電気」職種の早苗選手が敢闘賞、「情報ネットワーク施工」職種の宮越選手が銅賞を獲得しました。「電気」職種における入賞は当社初です。



「健康経営優良法人2025(大規模法人部門)」認定

2025年3月10日、経済産業省と日本健康会議が共同で運営する「健康経営優良法人認定制度」において「健康経営優良法人2025(大規模法人部門)」に認定されました。

今後も、従業員一人ひとりが明るく、楽しく、元気よく働ける会社を目指して健康経営を推進してまいります。



株主さまへのお知らせ

- ◆ 当社の株式は1単元が100株となっておりますので、100株未満の株式(単元未満株式)は市場での売買や議決権の行使ができません。
- ◆ 単元未満株式をお持ちの株主さまには、当社に単元未満株式の買取を請求する「買取請求制度」、当社から株式を買増して単元株式にする「買増請求制度」があります。
- ◆ 2009年に実施された株券電子化に伴い、株主さまの株式は、証券会社等の口座で電子的に管理されることになりました。証券会社に口座をお持ちでない株主さまの株式は、当社が三井住友信託銀行に開設した「特別口座」で管理されています。
- ◆ 「特別口座」では売買・譲渡手続きができません(単元未満株式の買取・買増についてはご利用いただけます)。
- ◆ 証券会社にご本人名義の証券口座を開設し、特別口座から証券口座への株式の振替手続きをおすすめいたします。

【買取・買増請求やその他の諸手続き方法】

買取・買増の請求、氏名(商号)・住所・届出印・配当金の振込先等の変更をされる場合は、次の①②の区分に従いご連絡ください。

- ①証券会社にお持ちの株主さま…口座のある証券会社
- ②証券会社にお持ちでない株主さま…下記<ご照会先>

<ご照会先>

郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	フリーダイヤル 0120-782-031 (通話料無料) (受付時間 9:00~17:00 土日休日を除く)
インターネット	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

株主メモ

- ◆ 決算期日 毎年3月31日
- ◆ 定時株主総会 毎年6月
- ◆ 同総会権利行使株主確定日 毎年3月31日
- ◆ 剰余金の配当受領株主確定日 毎年3月31日
- ◆ 中間配当受領株主確定日 毎年9月30日
- ◆ 公告方法 電子公告により行います。
ただし、電子公告によることができないときは、日本経済新聞および富山市において発行する北日本新聞に掲載して行います。なお、公告掲載アドレスは、次のとおりであります。
<https://www.rikudenko.co.jp/>
- ◆ 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- ◆ 株主名簿管理人事務取扱場所
大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
- ◆ 上場証券取引所 東京証券取引所(プライム市場)

営業のご報告

2024年4月1日 ~ 2025年3月31日



株主の皆さまには平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。
2024年度の決算を終了いたしましたので、その状況についてご報告申しあげます。

当期におけるわが国経済は、GDP及び設備投資がともに高水準となり、賃金も3年ぶりの高い賃上げ率を実現するなど、前向きな動きが見られるものの、企業収益が堅調さを維持する一方で、個人消費の面では賃金・所得の伸びが物価上昇を安定的に上回る状況には至っておらず力強さを欠いた状態が続いております。こうした課題を克服し経済の持続的な成長につなげるため、賃上げによる所得の増加、価格転嫁のさらなる円滑化、省力化・デジタル化投資の促進による生産性の向上、事業承継やM&A等を通じた経営基盤強化等の取り組みが企業に対して求められております。

このような状況の中、当期における当社グループの連結業績につきましては、近年の積極的なM&Aの効果に加え、繰越工事高の進捗が順調に進んだこと及び好調な受注高に支えられたことなどにより、売上高は556億7百万円（前期比4.1%増）となりました。

利益面につきましては、売上高の増収に加え、工程管理・原価管理をより一層徹底したこと及び全般にわたる継続的なコスト削減による工事採算性の向上に努めたほか、退職給付債務の割引率の見直しにより退職給付債務が減少したことなどにより、経常利益は46億11百万円（前期比26.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は31億87百万円（前期比44.3%増）となりました。

また、当社（個別業績）における当期業績は、受注高は前期に比べ26億2百万円増加の545億56百万円（前期比5.0%増）、売上高は前期に比べ15億10百万円減少の475億66百万円（前期比3.1%減）となりました。

当期部門別業績は、次のとおりであります。
内線・空調管工事におきましては、受注高は前期に比べ45億27百万円増加の386億61百万円（前期比13.3%増）、売上高は前期に比べ27億88百万円減少の298億1百万円（前期比8.6%減）となりました。

配電線工事におきましては、受注高は前期に比べ10億68百万円増加の130億71百万円（前期比8.9%増）、売上高は前期に比べ7億17百万円増加の122億99百万円（前期比6.2%増）となりました。

その他工事におきましては、受注高は前期に比べ23億68百万円減少の10億87百万円（前期比68.5%減）、売上高は前期に比べ2億75百万円増加の35億54百万円（前期比8.4%増）となりました。

株主の皆さまにおかれましては、当社グループに対し、なお一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申しあげます。

要約連結貸借対照表

(百万円)

要約連結貸借対照表	
(2025年3月31日現在)	
資産の部	
流動資産	39,658
固定資産	21,048
有形固定資産	12,942
無形固定資産	1,934
投資その他の資産	6,171
資産合計	60,707
負債の部	
流動負債	13,308
固定負債	3,505
負債合計	16,814
純資産の部	
株主資本	43,535
資本金	3,328
資本剰余金	2,852
利益剰余金	38,110
自己株式	△756
その他の包括利益累計額	358
純資産合計	43,893
負債純資産合計	60,707

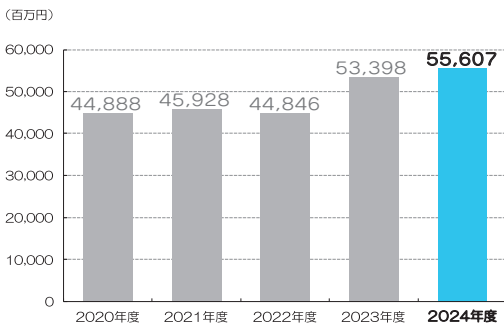
要約連結損益計算書

(百万円)

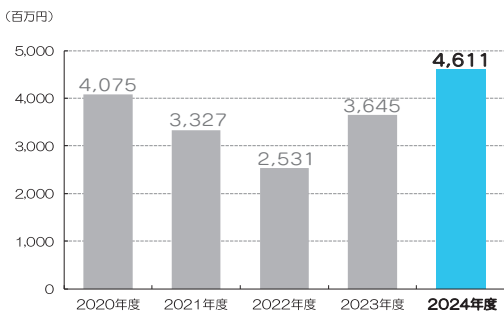
要約連結損益計算書	
(2024年4月1日から2025年3月31日まで)	
売上高	55,607
売上原価	45,239
売上総利益	10,368
販売費及び一般管理費	6,016
営業利益	4,351
営業外収益	279
営業外費用	19
経常利益	4,611
特別利益	90
特別損失	29
税金等調整前当期純利益	4,672
法人税、住民税及び事業税	1,528
法人税等調整額	△43
当期純利益	3,187
親会社株主に帰属する当期純利益	3,187

業績の推移（連結）

売上高



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



◆発行済株式の総数 28,054,385株
(自己株式1,909,606株を除く)

◆株主数 5,906名

◆大株主

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
北陸電力株式会社	14,025	50.0
光通信株式会社	1,975	7.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,745	6.2
北陸電気工事従業員持株会	889	3.2
株式会社北陸銀行	418	1.5
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	404	1.4
株式会社北陸電機商会	260	0.9
三井住友信託銀行株式会社	242	0.9
日本生命保険相互会社	201	0.7
大阪電機商事株式会社	150	0.5

(注) 持株比率は自己株式1,909,606株を控除して計算しております。

◆株主構成

	株主数		株式数	
	株主数	構成比	株式数	構成比
	名	%	千株	%
金融機関	17	0.3	3,361	11.2
証券会社	30	0.5	269	0.9
その他法人	105	1.8	17,025	56.8
外国法人等	71	1.2	709	2.4
個人・その他	5,682	96.2	6,688	22.3
自己株式	1	0.0	1,909	6.4
計	5,906	100.0	29,963	100.0

役員

代表取締役会長	水谷和久	常勤監査役	木村博喜
代表取締役社長	山崎勇志	監査役	新田真之
専務取締役	北克彦	監査役	沼田雅博
常務取締役	早瀬庄一郎		
取締役	村田良昭		
取締役	佐野みゆき		
取締役	多賀満		
取締役	南果		

(注) 1. 取締役 佐野みゆき、多賀満及び南果の3氏は独立社外取締役であります。
2. 監査役 新田真之及び沼田雅博の両氏は独立社外監査役であります。